

はばただけ！
JTサンダーズ広島

竹田 英司

サトレル監督、菅直哉コーチ、寛本翔昂選手、吉岡光大選手の退団が発表された。多くのファンから「5月の黒鷲旗（全日本男女選抜大会）が中止になり、最後のお別れを直接言えないのがつらい」という声をい



猫田記念体育館で
退部者を胴上げ後、
全員で記念撮影

寛本選手 ありがとう

ただいている。勇退される方々との思い出を、まずは寛本選手から振り返りたい。

「大きな体は優しさでできている」というキャッチフレーズ通りの男だ。「僕たち選手が試合に集中できるのは、スタッフのみなさんのおかげです」と移動中に優しい言葉をかけてくれた。

江田島市出身ということもあり、地元媒体からの電話取材に立ち会った。「グラチャン（ワールドグランドチャンピオンズカップ）で初めて日本代表として戦い…」との一言があり、「寛さん、代表だったの？」どうして教えてくれなかったか？と聞くと、「だって竹田さんは僕にくだらないう話しか話してこないじゃないですか」と優しく笑った。

1年間ずっと一緒にいたのに、元代表であることを誇示することもなく、謙虚に戦い続けた男だ。居残り練習でも一緒だった寛本選手がいなくなるのは寂しく、試合前恒例の声出しも聞けなくなる。

寛さん、今までありがとう。そして、お疲れさま。今後ともJTサンダーズ広島を鼓舞し続けてください。（JT広島マネジャー）